

# 県西教育事務所だより

未来に向かって 高い志を持ち たくましく生きぬく 人づくり

「学校に元気を 先生方に自信と勇気とやる気を 子どもたちに夢と生きる力を」 平成28年8月31日発行（第5号）

教員の授業力向上を目指して  
平成28年度学力向上推進プロジェクト事業に係る授業力ブラッシュアップ研修  
国語科重点校第1回授業発表会が開催されました。

## 《重点校》古河市立三和中学校 7月12日(火)

古河市立三和中学校では、2年生は「字のない葉書」を題材として、本時の目標を「グループで交流したことをもとにおすすめカードを見直すことを通して、作品の特徴を捉えることができる。」と設定し、授業を行いました。また、3年生では「形」を題材として、本時の目標を「お薦めの作品と同じ作家の他の作品を読み比べる活動を通して、表現の工夫とその効果をとらえることができる。」と設定して授業を行いました。

協議では、「文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめたり、評価したりするためには、どのような工夫が必要か。」を柱に話し合いが行われました。

話し合いの中で、「作品の特徴について自分の考えをまとめる時には、文章のどの部分に着目し、内容を理解したり想像を広げたりしたのかなど、根拠を明確にすることが必要である。」ということを共通理解しました。



【交流活動の様子】

## 教育課程研究協議会（指導の改善・充実を目指して）

7月22日(金)、25日(月)、26日(火)、28日(木)、29日(金)の5日間、県西生涯学習センター、筑西合同庁舎、茨城県教育研修センターにおいて、教育課程研究協議会を実施しました。発表者からは、実践を通して成果が得られたことや課題として感じていることについて、具体的な報告がありました。

研究協議では、各部会とも協議のねらいを明確にし、協議の柱をしぼって意見を出し合いました。また、具体的な実践事例を紹介し、「自校で実践できることは何か」を参加者がそれぞれ明確にしました。中学校数学部会では証明問題を適切に解決するためには、「仮定と結論の把握」、仮定と結論などの「記号化」、三角形の合同条件など「根拠の正確な理解」の大切さについて、話し合いを深め合うことができました。



【各校の実践事例を紹介】

## 平成28年度県西地区若手教員【初任者】研修会

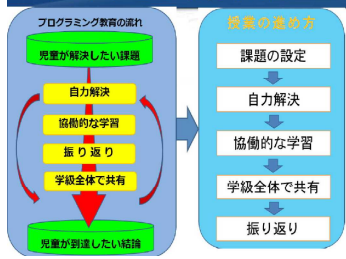
7月27日(水)午前、県西生涯学習センターにおいて、養護教諭・栄養教諭を含む管内126名の若手教員【初任者】を実施しました。

特に、県西管内の小中学校における特色ある取組についての実践発表（古河市立大和田小学校山中健佑教諭）に熱心に耳を傾けました。コンピュータを動かす手順を学びながら論理的な力を育む【プログラミング教育】の授業事例をたくさん紹介していただきました。

プログラミングの体験をして教員が学べる機会をつくりたいと感想が多く書かれた有意義な研修会となりました。



### プログラミング教育の方法



## 平成28年度幼児期教育接続推進のための研修会

各市町において幼稚園長、認定こども園長、保育所長及び小学校長等を対象とした研修会が開催されました。接続に向けて幼児期と児童期においてどのような活動が行われているのかを知ることで「尊重すべき違い」を知ったうえで、接続に向けて何ができるか、何をするかを考えることを大切に、熱心な協議が行われました。

古河市：7月28日(木)とねミドリ館  
下妻市：8月2日(火)下妻市役所千代川庁舎  
五霞町：8月24日(水)五霞町中央公民館

小1プログラムの背景や課題が明確になったので、今後は具体的な予防と解決策について協議したいという建設的な意見も出されました。他の市町においても2学期に実施が予定されています。



## 【9月の予定】

29日(木) 第60回科学研究作品展発明工夫展作品搬入  
※全国学力・学習状況調査に関しては、10月号に掲載させていただきます。

## 【総務課からのお知らせ】

扶養手当について

扶養手当は、「職員の給与に関する条例」および「職員の給与に関する規則」により定められた、本人の申請により認定給付する手当です。認定を受けるためには、必要書類を全て提出し、扶養の事実を確認する必要があります。

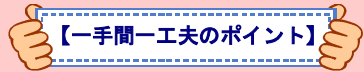
また、認定後において、共同扶養者(配偶者)や被扶養者の状況に変更があればその都度、認定権者に報告する義務があります。被扶養者にパート・アルバイト収入がある場合は、給与明細書を毎月提出することとなっています。これは基準額と比較確認し、翌月の扶養手当を支給するためです。明細書の提出がなければ確認ができないため、翌月の手当は明細書を確認するまで支給を一時停止します。

近年、認定時もしくは現況確認時の申告不備により後日、返還請求が生じています。返還は最大5年間遡って請求するため、数十万円の返還となる場合があります。返還に当たってはこれを一括で返還することになります。本人の申請を基礎に支給する手当ですので、変更がある際は忘れずに報告してください。

## 【シリーズ「授業の中での人づくり」④】

～三浦利江教諭（坂東市立岩井中学校）の実践～

坂東市立岩井中学校では、目指す生徒の姿を「自ら学ぶ生徒 思いやりのある生徒 ねばりぬく生徒」とし、日々の教育活動に取り組んでいます。三浦利江教諭は、数学の授業を中心に「支え合い 学び合い 高め合える生徒」の育成を目指し指導にあたっています。



【一時間一工夫のポイント】

～「納得解」を実感できる授業とするためのポイント～

第3学年 数学科 単元名 「2次方程式」

本時の目標 2次方程式を適当な方法で解くことができる。

### ①既習事項を生かした課題解決

・「2次方程式  $(x+2)^2 - 49 = 0$  をいろいろな解き方で解いてみよう。」

・既習事項の確認…解の公式、平方根の考え、因数分解 等

### ②自力解決、学び合いの充実

・それぞれの方法で自力解決させる。  
・3人の生徒に計算方法を板書させる。  
A…解の公式、B…平方根の考え、C…因数分解

### ③比較検討の練り上げ

・3通りの計算手順の説明と各自の解法の確認  
・どの方法が適当であるか、話し合わせる。  
・他によりよい方法はないか考えさせる。

### ④適用練習

・練習問題は、どの解法が適当であるか見通しをもたせる。  
・各問題の適切な解法を確認し合い、生徒に自信をもたせる。

### ⑤活用を意識した本時のまとめ

・2次方程式を適切な方法で解くことができる。

《本授業におけるポイント》

思考の跡がわかる自力解決

ピア・サポートの学び合い

よりよい解法の説明  
 $(x+2+7)(x+2-7) = 0$

授業の流れを確認できる板書構成

よりよい方法を追究した適用練習での高め合い



【主体的な学び合いによる課題解決】



【比較検討による練り上げ】



【よりよい解法を説明する生徒】

### 【三浦教諭から】

本学年の生徒とともに、中学数学を3年間積み上げてきました。学年の実態として、文字式の計算を苦手とする生徒が多い中、数学を得意とする生徒を中心に、課題解決において、支え合い、学び合うピア・サポートの実践を授業でも積極的に組み入れています。本学級は数学に対する関心・意欲が非常に高く、今回の適用練習もそれぞれの生徒がまず自分の考えをもちより、全員が2問とも解決でき、さらに問題集を積極的に解き進める等、2次方程式の適当な解法を習得しました。本市で推進している「学び合い」から「高め合う」学習へと変容しています。今後は、授業だけでは理解が不十分な生徒に対し、家庭学習も工夫して、計算力を高める手立てを考えていきたいです。

### 【幼児児童生徒の安全確保の徹底】

○登下校の交通事故の未然防止、熱中症防止等の健康管理、急激な天候の変化への適切な対応等の事件・事故の未然防止の取組につきましては、今後も一層の充実をお願いします。

### 【服務規律の徹底】

○交通事故・速度超過違反の防止

○体罰・暴言等の根絶（授業中、学校行事や部活動での丁寧な指導）

○飲酒運転の根絶（飲酒した次の日の朝にアルコール濃度のチェックを）

○ソーシャルメディア（SNSや動画共有サイトなど）の適切な使用について

SNSや動画共有サイトなどに、画像等を一旦発信してしまうと、急速に拡散し、半永久的に拡散され続けるおそれがあります。その危険性を十分理解した上で利用するようにしましょう。

### ソーシャルメディア チェックリスト

- 利用するソーシャルメディアの規約、仕組みを事前に確認していますか。
- ソーシャルメディアの特性を踏まえ、発信前に、その内容の確認をしていますか。
- 自己または他人のプライバシーに関する情報を意に反して公開してしまわないよう、ソーシャルメディアの設定を確認していますか。
- アカウントが乗っ取られること等がないよう、ログイン名やパスワードの管理を適切に行っていますか。
- 通信端末やパソコン等のウイルス対策をしていますか。

### 【教員免許更新の確認】

○平成28年度の教員免許更新講習受講対象者

第7グループ（13名未手続）、第8グループ（203名未手続）・・・早めに申請の手続きを

栄養教諭免許所持者 第2グループ（全員更新済み）、第3グループ（2名未手続）

※教員免許更新等に関する申請書類は、必ず、市町教育委員会を通し、県西教育事務所を經由して提出するようにお願いします。